

健康経営 vol.5



株式会社中筋組さま

※本特集は来月休載いたします。次回は12月号に掲載いたします。

今月号の
取材事業所

出雲商工会議所 会員事業所

健康経営優良法人認定2020（中小規模法人部門）認定法人一覧

<全18法人・五十音順>

- アラム(株)
- イズテック(株)
- 今岡工業(株)
- 山陰建設工業(株)
- 山陰総合リース(株)
- 山陰防災電機(株)
- サンベ電気(株)
- (株)シーエスエー
- 株島根情報処理センター
- 島根電工(株)
- (株)シンコー工業
- ティーエスケイ情報システム(株)
- (株)中筋組
- (株)バイタルリード
- (株)フクダ
- (株)古川コンサルタント
- まるなか建設(株)
- (株)恵工業



健康経営優良法人認定制度とは

健康経営優良法人制度とは、地域の健康課題に即した取組や日本健康会議が進める健康増進の取組をもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。健康経営に取り組み優良な法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業や金融機関などから「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人」として社会的に評価を受けることができる環境を整備することを目的としています。

また、本制度は、日本健康会議※の「健康なまち・職場づくり宣言2020」の宣言4健保組合等保険者と連携して健康経営に取り組み企業を500社以上とする。及び宣言5「協会けんぽ等保険者のサポートを得て健康宣言等に取り組み企業を3万社以上とする。」を達成するための一助となることも目的としています。なお、この取組は、令和元年6月に制定された成長戦略実行計画に基づいた取組の一つとして実施するものです。

※健康経営は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

〇認定企業にとってアンケートの結果

(出典：経済産業省「平成29年度調査結果」)

- No.1 自社内での意識の高まり
- No.2 企業イメージの向上
- No.3 コミュニケーションやモチベーションの向上
- No.4 労働時間適正化や有給取得率の向上

〇健康経営に対して出雲商工会議所も推進支援をしております。

〇商工会議所共済・福祉制度引受会社の「アクサ生命保険(株)」が「健康経営アドバイザー」の資格を有しており共同サポートいたします。健康経営優良法人認定の申請までサポートいたしますので詳しい情報を聞きたい場合は下記までお問合せください。

お問合せ先

- 〇出雲商工会議所 ☎0853-23-2411
- 〇アクサ生命保険株式会社
出雲営業所 ☎0853-23-6276

株式会社 中筋組

土木・建設業/昭和29年設立/従業員121名(男性109名・女性12名)

取材にご対応いただいた方：事務統括本部 管理部 次長 矢田 誠さま 科長 西村 悟さま 係長 大塚 茂人さま

健康経営に取り組もうと思ったきっかけは何ですか？

建設業は3K「きつい・きたない・きけん」の業界だという世間のイメージがありました。(株)中筋組では、現場で一生懸命働く社員の為にも、そういったイメージを大きく改革したい。また、新3K「給与(がよい)・休暇(が取れる)・希望(が持てる)」という新しいイメージを定着化させ、業界を牽引していきたいと考えています。社員の働き方や健康安全面に、最大限配慮する為の「健康経営」は当社が目指すべき方向性と合致した為、取組を始めました。



【昨年9月に完成した新社屋】

健康経営に関して、具体的にどのような取り組みをされましたか？

健康診断における二次検査受診率向上に向けて力を入れました。従来、社員の健康診断の受診率は100%でしたが、二次検査受診率は極めて低く、典型的な「やりっぱなし健診」でした。健康診断を真の健康管理に生かす為、二次検査受診を社員の

健康診断結果確認書

株式会社 中筋組
代表取締役 中筋 豊通 様

【二次検査・治療の指示の有無】 該当項目に記入
1. 二次検査・治療の指示はなかった
2. 二次検査・治療の指示があった
□ 既に医療機関を受診した(月 日 受診済み)
□ 近いうちに医療機関を受診する予定(月 日頃 受診予定)
□ 医療機関を受診する予定はない
受診しない理由

【健康診断結果に対する質問・意見欄】(本人記入用 無回答は記入不要)

【健康診断結果に対する質問・意見欄】(家族記入用 無回答は記入不要)

上記のとおり健康診断結果内容を確認しました。
今後の健康管理に活かすため、私自身および家族の署名・捺印を添え、提出いたします。

令和 年 月 日

【本人記入欄】
印 名
氏 名

【家族記入欄】
印 名
氏 名

【家族の署名捺印欄を備えた健康診断確認書】※詳細は(株)中筋組まで

2020年度 「働き方改革」を実行しよう!

――長時間労働は正のための方針――

- 働きやすい職場環境作り
部門長・所長が中心となり、働きやすい職場環境作りをしましょう。日々の時間管理を確実にし、一層の効率的な業務を心掛け、早く帰る習慣をつけましょう。
- 毎週水曜日と給料日はノー残業デー
ノー残業デーを守り、片付けが終わったら、早く帰らしましょう。
- 毎月第2、第4土曜日は完全休工期
土曜日は月2回の完全休工期を設けましょう。
- 時差・日産勤務の推奨
複数名の職員がいる現場は、出勤時間や出勤日の調整を行います。
- 年次有給休暇の積極的な取得の推奨
休暇計画を立てて、年10日以上取得するよう努めましょう。
- 家族・地域の行事参加の推奨
家族旅行や子どもの行事、地域の行事などには年次有給休暇を取り、家族や地域に接する機会を創りましょう。

自ら意識を改革し、メリハリのある働き方や休暇取得に努めましょう。皆で協力し合い、法令遵守を徹底し、健康的な生活を送りましょう。残業・休出事前申請、日々の日報申請を必ず行いましょう。

株式会社 中筋組

【働き方改革の取組を周知啓発する掲示物】

て人を預かる。そして働きがいと夢のある挑戦の場を社員に与え地域に貢献していきたいです。

〇取材者
出雲商工会議所 満屋
アクサ生命保険(株) 出雲営業所 江波

ご家族からも促していただく仕組みを導入しました。健康診断結果票の交付時に、「健康診断結果確認書」を同封し、本人と家族(配偶者・親等)にも「健康診断結果」を見ていただき、署名と捺印をして会社に提出するという流れです。就業規則も改定し、勤務時間内での受診をする場合、勤務時間として取扱うことで受診しやすい環境を整えました。

また、40歳以上の方の人間ドック費用や全社員のインフルエンザ予防接種費用も、全額会社負担で実施し、社員の健康管理に関する全面的な支援をしています。

従業員の皆様の健康習慣に関する意識・行動に変化はありましたか？

二次検診への働きかけによって、従

来50%台であった再受診率が78%まで大きく改善されました。健診結果を家族が知る事で、家族からも社員に対して食生活や飲酒などの生活習慣改善に向けて、ご協力をいただけるようになったと声が届いています。これらを含む様々な取組を社内報「幸への歩み」で特集し、社員のご家族に「会社で実施している事」をしっかりと知っていただき、全面的にご理解とサポートをいただけるよう努めています。なお、この社内報は、必ず家族に読んでもらえるように、家族宛てに直接郵送するのが当社の伝統です。

健康経営の取り組みによって、会社全体にとってどのような効果がありましたか？

採用面でも、応募者からの休みや残業などの働き方に対する質問に対し

(株)中筋組が目指す会社の未来について教えてください。

会社にとっての財産は「ヒト・モノ・カネ」と言われています。少子高齢化に伴う人手不足の中で、「人」というかけがえのない財産を守りながら社員が希望を持って働く。その根底に「健康」があります。

(株)中筋組では「誠意と愛情」を持つ